



「KCAPベンチャー1号ファンド」での投資について ～アスタチンを用いたがん治療薬の開発を行う「アルファフュージョン株式会社」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 山本 洋史）が出資・運用する「KCAPベンチャー1号ファンド」は、「アルファフュージョン株式会社」へ投資いたしました。

同社は、大阪大学の研究成果に基づき、次なるがん治療の柱として注目される標的 α 線核医学治療において、アスタチン（A t - 2 1 1）を用いた治療薬の研究・開発を行うベンチャー企業です。世界水準でパイプラインの研究開発から事業開発まで進めることにより、新たながん治療の実用化を目指しています。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企 業 名	アルファフュージョン株式会社
代 表 者	代表取締役CEO 藤岡 直
所 在 地	東京都千代田区神田須田町2丁目3-12-406
設 立	2021年4月
事業内容	アスタチン(A t 2 1 1)を用いた標的 α 線核医学治療の研究・開発

2. 投資について

本件投資により「アルファフュージョン株式会社」は、新たながん治療薬開発の研究・開発を進めてまいります。



3. KCAPベンチャー1号の概要

名 称	KCAPベンチャー1号投資事業有限責任組合 (略称：KCAPベンチャー1号ファンド)
投資対象	関西圏を中心とした革新的な技術・サービスを展開するベンチャー企業 ※以下のいずれかに該当する企業は関西外でも投資いたします。 ・京都銀行および取引先企業の経営課題の改善あるいは新規事業協業等に資する事業を行っている。 ・日本発でグローバルトップが狙える可能性がある事業を行っている。
出 資 者	無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	100億円
京都銀行出資額	99億90百万円
設 立	2024年9月13日
存続期間	12年（2024年9月～2036年12月） 但し合意により3年間の延長可能

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である **SDGs** 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに **SDGs** の目標のアイコンを明示しております。

